

# ぴっぷ 農業委員会 だより

第25号  
2016年8月発行  
編集・発行  
比布町農業委員会  
☎ (0166) 85-4809



16区 片澤 英幸さん

## 今 回 の 内 容

- 全国農業委員会会長大会等報告
- 平成28年度農業委員会活動計画
- 農地のあっせん申し出状況
- 泥んこだらけのバレー大会を開催
- 農業者のみなさん！老後の備えは万全ですか？
- 農業委員会からのお知らせ
- 農業委員会からのお願い
- 表紙の紹介
- 編集後記



# 全国農業委員会会長大会 北海道選出国會議員要請集会 出席報告

5月25、27日、上川管内19市町村の会長、会長代理、事務局職員25人が、全国農業委員会会長大会及び北海道選出国會議員要請集会に参加しました。

比布町からは、佐藤芳隆会長職務代理が参加しましたので、その活動内容をご報告します。

25日午後、衆議院・参議院会館を訪問し、今津寛、佐々木隆博衆議院議員、小川勝也参議院議員の地元選出国會議員に、上川地方連松川会長（士別市）が「今後の農業政策と関係予算等に関する要望書」を手交し、要請行動を行いました。

26日午前、東京都内の六陵会館で北海道選出国會議員要請集会が開催され、与野党合わせて20人の国會議員と、全道から農業委員会会長ら186人が出席し、「国家戦略特別区法による農地法特例措置と農地所有適格法人出資要件等に関する要請」と「2017（平成29）年度の農業政策・予算についての要望」が行われました。

同日午後、文京シビックホールで「新たな農業委員会の活動強化に向けて」をテーマに、改正農業委員会法の施行後初となる全国農業委員会会長大会が開催されました。

全国の農業委員会関係者約2,000人が集結し、次の内容が決議されました。

## ① 新たな農業委員会憲章の制定

「農業委員会憲章」

私たち農業委員会は、農業・農村を守り、その健全な発展に寄与するため、法令遵守と高い倫理観を持ち、農業委員と農地利用最適化推進委員が一体となって、次の憲章を遵守することを誓います。

## 一、農業委員会は、

農業・農村の代表として、食料・農業・農村基本計画の実現に努め、国民の期待と信頼に応えます。

## 一、農業委員会は、

食料の自給率と自給力を維持・向上させるため、適正な農地行政に努め、優良農地の確保と効率利用を進めます。

## 一、農業委員会は、

農地利用の最適化をめざし、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進に努めます。

## 一、農業委員会は、

認定農業者や新規参入者等の意欲ある担い手の育成・確保と経営支援を強化し、農業・農村の持続的発展に努めます。

## 一、農業委員会は、

暮らしと経営に役立つ情報の収集・提供に努め、活力ある農業と農村社会をめざします。

② 新たな時代を迎えた農業・農村の成長に向けた政策提案決議

③ 熊本・大分等地震への万全な対応を求める特別要請決議

④ 「新・農地を活かし、担い手を応援する全国運動」の推進に関する申し合わせ決議

の5本がいずれも満場一致で採択されました。

報告者  
佐藤芳隆



## 平成28年度 比布町農業委員会活動計画

農業委員会では、毎年活動計画を作成し、地域農業者の代表として本町農業の振興と公正・公平な農地制度の運用に取り組んでいます。本年度の計画は次のとおりです。

## 1 活動の目標（要略）

① 地域に根ざした農業委員会活動の強化

農業委員一人ひとりが地域における担い手として、現場の課題解決に向けた農業委員会の積極的な諸活動を展開します。

② 優良農地の確保・有効利用への取り組み強化

農家の持続的経営と振興のため人・農地プランを軸として地域の自主性に配慮した集積推進により優良農地の確保と有効利用を進めます。

## 2 具体的な活動計画

- ① 担い手育成対策
- ② 地域農業振興対策
- ③ 遊休農地対策
- ④ 情報活動の推進
- ⑤ 意見の具申等
- ⑥ 農業委員会体制の充実

# 農地のあっせん 申し出状況

農地の売買・賃貸借の申し出が、下表のとおり出されています。（平成28年6月30日現在）

詳しくは、農業委員会事務局へお問い合わせください。

農地を売りたい・買いたい・貸したい・借りたいという方は、農業委員会事務局へ申し出てください。

(☎85-4809)

## 売り手（現在賃貸中）

番号	所在地	地目	面積(ha)
1	北7線13号	田	3.0
2	北2線10号	田	7.5
3	新町3丁目	田・畑	1.8
4	北6線10号	田	0.9
5	北3線12号	田	3.2
6	北6線14号	田	3.9
7	北5線12号	田	4.7
8	北7線10号	田	3.9
9	北3線7号	田	0.7
10	北5線6号	田・畑	6.4
11	北1線9号	田・畑	3.9
12	緑町1丁目	田	0.5
13	基線1号	田	7.6
14	北5線9号	田	1.8

※賃貸期間中は、借主の耕作が優先となります。

番号	所在地	地目	面積(ha)
15	北4線14号	田	5.7
16	基線8号	田	2.0
17	北3線13号	田	2.4
18	北4線12号	田	3.1
19	北3線5号	田	1.0
20	北4線10号	田	3.1
21	北7線9号	田	3.2
22	基線9号	田	4.6
23	南1線7号	田・畑	1.2
24	北5線8号	田	1.2
25	北2線10号	田	3.9
26	北1線2号	田	2.9
27	北1線8号	田・畑	4.1
28	北6線16号	田	4.1

## 売り手・貸し手（所有者耕作中）

番号	所在地	地目	面積(ha)
1	北8線14号	田	4.3
2	北9線14号	田	5.7
3	北7線12号	田	4.8
4	北2線11号	田	1.1
5	※基線1号	田・畑	4.8
6	※北4線14号	田	7.3

番号	所在地	地目	面積(ha)
7	北6線7号	畑	1.2
8	北9線10号	田	2.0
9	北5線12号	田	3.1
10	北10線14号	田・畑	4.5
11	北3線14号	田	1.1

※売買希望

## 農業者のみなさん！ 老後の備えは万全ですか？

農業者年金は、自分が積み立てた保険料と運用益により、将来受け取る年金額が決まる積立方式の年金です。

支払った保険料は、社会保険料控除対象となり、将来受け取る農業者年金には、公的年金等控除が適用されます。

また、一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。

詳しくは、農業委員会事務局又は、農協にお尋ねください。

## 泥んこだらけのバレー大会を開催

7月17日、北7線15号の特設会場で「ぴっぴまるごと水田！泥んこだらけのバレー大会」が開催されました。

休耕田を活用し、自然の中で町内外の多世代間交流の場として行われるこの大会は、比布町を広く知っていただくことも目的され、入賞者には、比布町のお米や農産物などが贈られ





## 農業委員会からのお知らせ

### 農業委員会総会の傍聴及び議事録の閲覧について

農業委員会では、農業委員会等に関する法律第26条及び第27条に基づき、農業委員会総会の公開及び議事録の縦覧をいたします。

農業委員会総会の開催日は、町広報紙やホームページに掲載していますのでご確認下さい。

また、議事録の閲覧を希望される方は、農業委員会事務局までお越し下さい。

### 農業委員会活動計画に対するご意見等の受け付けについて

農業委員会では、農業委員会だより2ページに記載している平成28年度比布町農業委員会活動計画について、皆さまからの意見等を受け付けています。

### 農地利用状況調査等について

毎年、優良農地の確保と有効利用に向けた遊休農地の発生防止・解消や、意欲ある農業者への農地集積を図る観点から、農地パトロールと併せて農地利用状況調査を行っています。お気付きの点などがありましたら、農業委員会までご連絡ください。

## 農業委員会からお願い

### 農用地利用集積計画などによる農地の利用について

農地を利用する方は、「その農地を適正かつ効率的な利用を確保するようにしなければならぬ」とされています。特に賃貸で農地を利用している方は、貸主、借主の良好な関係を維持・継続するためにも、農地の修繕や改良が必要な場合には、その都度話し合いをしましょう。

また、農地に雑草が繁茂すると、火災や病害虫の発生、不法投棄を招くなどの危険性があります。農地を所有している方、利用している方は、日頃から農地の管理に努めるとともに、刈った雑草は適正に処理し、周辺にお住まいの方に迷惑を掛けないようにしましょう。

### 農地の利用でお困りの方はご相談ください

自ら耕作ができないなど、農地の利用でお困りの方は、農地が遊休化する前に、農業委員や農業委員会事務局にご相談ください。

## 表紙の紹介

昨年4月に就農した片澤英幸さん(16区)、ビニールハウスの中で、キュウリを収穫しているところを訪ねました。

「昼までに当麻農協へ出荷しないといけないんだ」と、額から汗を流す片澤さんは、雪印メグミルク株式会社札幌工場に就職したときから、「いつかは農家を継ごう」と心に決めていたそうです。

妻と二人のお子さんとともに比布町に帰ってきて1年。仕事のことも地域のことも、まだまだ分からないことが多く、毎日が勉強だと言います。

「無口なおやじなので、聞けば教えてくれるけれど自分からは語らない。だから、背中を見て学ぼうと思ってる。農業は天候に左右されるから、思い通りに作業が進まないことも多いよ。」

また、今年から農協青年部理事としても活動するので、仲間や地域の方々にもお世話になりながら、農業に限らず、いろいろな事を早く覚えたい。そして、もっと規模を拡大できるようにがんばりますので、みなさん、よろしくお願いします」と笑顔で語ってくれました。

## 編集後記

春の雪解けはまずまず例年並みに推移し、春作業も耕期も進んだものの、田植え間近の低温、田植えが始まった途端の夏並みの高温、そして、6月に入ると雨が多く、気温は低くなるなどの不安定な天候が続く、水稲の生育が心配です。

また、農業情勢は「TPP」や米価等の低迷が心配され、私たち農家も、農産物の品質の向上、生産環境の整備が必要となっています。

今後の天気が回復することを期待して、今年の出来秋に期待し、農作業に励みます。

(斎藤 則雄)

### 編集委員

上西 彰一

御田 正寛

出口 孝一

斎藤 則雄

杉山 和行

### お知らせ

4月1日付けの人事異動で、農業委員会事務局職員に渡邊典子が着任しました。よろしくお願いします。